

# 柳川エリアマップ



## 柳川散策 主な見どころ

- 北原白秋生家**  
柳川城下の海軍中將御用商人の跡を辿り、酒造りとして栄えた詩人北原白秋の生家。1968年に県史跡指定。復元整備後の翌年11月に白秋の生涯と業績を顕彰する資料館として開館しました。
- 川下り**  
柳川の風情に心ゆくまでたのしむ川下り。どんこ舟に揺られ、赤レンガの釜倉、白いなご屋、水車やくもで、柳川折々の花々など、まさに詩の世界。沖端までの時間10分あまりの情緒豊かな川下りは、優雅さを存分に感じさせてくれます。
- 立花氏庭園**  
江戸時代中期に造営され、「御花園」と呼ばれた柳川藩主立花家の邸宅を前身とします。明治期に拡張を行い、新たな建物や庭園を築造して立花仙臺邸となりました。現在は料亭・ホテル・史料館などの施設があり、国の名勝に指定されています。
- 福厳寺**  
立花家の菩提寺で、1587年立花宗茂公の岳父戸次雪雪公の菩提を弔うため立花城下より柳川城下へ移された梅岳寺が前身。1669年に梅岳寺から梅岳山福厳寺へ改称。
- 眞勝寺**  
関ヶ原合戦後、筑後国33万石立花宗茂公の岳父戸次雪雪公の菩提を弔うため立花城下より柳川城下へ移された梅岳寺が前身。1669年に梅岳寺から梅岳山福厳寺へ改称。
- 旧戸島家住宅**  
文政11(1828)年に隠居所として建築された武家屋敷と庭園。後に藩公の茶室としても使われました。建物は県指定有形文化財、庭園は国指定の名勝です。
- 中山の大藤**  
毎年、4月中旬～下旬のころに見頃を迎える。江戸時代に、地元の藩士の「方さん」が大阪の野田のフジの種を持ち帰り、植えたといわれています。福岡県指定の天然記念物にも指定されている名木です。
- 雲龍の郷**  
郷土が生んだ大横綱、かの雲龍型土俵入りの創始者である雲龍久吉の記念館。大相撲や大和町に関する豊富な資料を展示しています。
- くもで網**  
有明海の干潮の差を利用して魚を網ですくい取る伝統漁法で、小エビやすずき、天然うなぎが獲れます。家族やグループで、気軽に有明海の恵みを楽しめます。

### タクシー

- 柳川観光タクシー(株)  
☎0944-73-6157 柳川市三橋町下百町3-2
- 昭和タクシー(株)  
☎0120-72-2024 柳川市本町132-1
- 久留米西鉄タクシー(株)柳川営業所  
☎0944-72-2128 柳川市北長柄町31-1
- 有明交通(株)  
☎0944-75-7755 柳川市大和町中島80

## 交通アクセス

### ●高速自動車道

福岡	37分
大分	1時間47分
長崎	1時間10分
宮崎	2時間20分
鹿児島	2時間10分

### ●西鉄天神大牟田線

福岡(天神)	50分
太宰府	41分
大牟田	13分

### ●佐賀バスセンターから

柳川	20分
みやま柳川	20分
東脊振	40分
熊本	34分
みやま柳川	20分

### ●JR各都市-西鉄大牟田線経由

博多駅	24分
熊本駅	24分
鹿児島中央駅	24分

### ●各空港から

福岡空港	車で30分
佐賀空港	車で30分

## 水郷柳川 アクセスマップ ACCESS MAP



## 福岡県柳川市

## 祭り・イベント

春	柳川雛祭り・さげもんめぐり	2月11日~4月3日
	柳川流し雛祭	4月3日
	桜まつり・流鏝馬	3月下旬~4月上旬
	くもで網・ムツかけ体験	4月~10月
	中山大藤まつり	4月中旬~下旬
	沖端水天宮祭	5月3日~5日
夏	うなぎ供養祭	7月中旬
	灯り舟	7月中旬~9月下旬
	中島祇園祭	7月第4土曜日
	柳川ひまわり園	7月中旬~9月下旬
	夏の水まつり「スイ!水!スイ!」	8月上旬
秋	三柱神社秋季大祭・おにごえ	10月上旬
	菊の節句	10月中旬
	白秋祭水上パレード	11月1日~3日
	柳川よかもんまつり	11月頃
冬	川下りこたつ舟	12月~2月末
	長谷健とらふ祭り	12月上旬
	白秋生誕祭	1月25日

お問い合わせ先

◆柳川市観光課  
TEL 0944-73-8111  
FAX 0944-74-1374  
柳川市ウェブサイトアドレス  
https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp

◆柳川市観光案内所 (9:30~17:00)  
TEL 0944-74-0891  
FAX 0944-72-9013  
(一社)柳川市観光協会ウェブサイトアドレス  
http://www.yanagawa-net.com